## 災害時における 外国人への支援セミナー

大地震や台風などの災害により、日本人住民だけでなく外国人住民も被災者となる場面が増えています。 この研修では、地域防災に関する最近の動向、災害時における外国人住民の状況や支援方法について学ぶ とともに、外国人住民を要支援者としてだけでなく、支援者としてとらえる地域防災のあり方についても考えます。

研修の ポイント

- ◆防災について、国や自治体の最近の動向を学びます。
- ◆外国人住民も参加する様々な団体やボランティアとの連携による地域防災について、 演習を通して議論します。
- ◆支援者としての外国人住民の可能性について、先進事例から学びます。
- 一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR) 全国市町村国際文化研修所(JIAM)

#### 開催要領

日 程 平成27年12月2日(水)~12月4日(金)(3日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

·市区町村·都道府県職員、地域国際化協会·市区町村国際交流協会職員

・地方公共団体や地域国際化協会と協働して地域の国際化(多文化共生)に取り組む NPOまたはNGOで、地方公共団体または地域国際化協会から推薦を受けた団体の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 ※議員の方も参加可能ですが、市区町村等の職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご留意ください(グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数

40人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

6,900円

経 費

申込方法

一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)からの助成(研修費3,600円)後の額です。市区町村議会議員等、CLAIRの助成対象外の方は10.500円です。

上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成27年10月19日(月)まで

JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。

議員の方は、<mark>議会事務局を通じて</mark>お申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先



公益財団法人 全国市町村研修財団

### 全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] http://www.jiam.jp

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL**077-578-5932** FAX**077-578-5906**  12/2

11:00~ 入寮受付•昼食

12:30~ 開講・オリエンテーション

13:00~14:10 【講義】これからの外国人住民との協働による地域防災を考える

(特活)多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 田村 太郎 氏

様々な災害現場で外国人への支援をされてきた田村氏から災害時の外国人の状況や支援の必要性についてお話いただきます。また、外国人住民を支援者としてとらえるなど、外国人住民との協働による地域防災のあり方についてお話いただきます。

14:25~15:35 【演習】自己紹介·情報交換(事前課題共有)

(特活)多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 田村 太郎氏

グループ討議を行うにあたり、グループのメンバー同士の自己紹介を行うとともに、事前課題をもとにメンバーそれぞれの自治体や所属する団体における取り組み状況を全体で共有します。

15:50~17:00 【演習】グループ討議

(特活)多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 田村 太郎 氏

外国人住民も参加する様々な団体との連携による地域防災事業について、 グループで議論していただきます。

17:30~ 交流会

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換·交流)を深めます。

12/3 (木曜日)

9:25~12:00 【事例紹介】

長岡市国際交流センター センター長 **羽賀 友信** 氏 公益財団法人岐阜県国際交流センター 主幹 **木村 美穂** 氏 公益財団法人鹿児島市国際交流財団 **柚木 美穂** 氏 (コーディネーター:田村 太郎 氏)

災害時における外国人支援の活動に携わった講師から、当時の経験をお話 しいただきます。また、今後の外国人との協働による地域防災のあり方につ いても議論します。

13:00~14:30 【講師との直接対話】

長岡市国際交流センター センター長 **羽賀 友信** 氏 公益財団法人岐阜県国際交流センター 主幹 木村 美穂 氏 公益財団法人鹿児島市国際交流財団 柚木 美穂 氏 (コーディネーター:田村 太郎 氏)

3つのグループに分かれ、事例紹介を行っていただいた3人の講師の方に 直接質問を行ったり、意見交換を行っていただきます。

14:45~17:00 【演習】グループ討議

(特活)多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 田村 太郎氏

授業や前日の情報交換の内容を踏まえ、災害時における外国人支援に関する課題を抽出し、その対応策についてグループで議論していただきます。

# 12/4 (金曜日)

9:25~12:00 【演習】グループ討議報告会

(特活)多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 田村 太郎 氏

グループ討議で議論した内容を発表し、講師からアドバイスをいただきます。

13:00~14:10 【演習】ふりかえり

(特活)多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 田村 太郎 氏

研修で学んだことを地域での取り組みへの足掛かりとするために、研修全体のふりかえりを行います。

14:10~14:40 ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

- ■一般財団法人 自治体国際化協会が下記のとおり助成します。
- ①地方公共団体に属する職員

研修費(3.600円)及び往復交通費の一部を助成

- ②・地域国際化協会、市町村(特別区を含む)の国際交流協会の職員
  - ・地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組むNPOまたはNGOで、 地方公共団体または地域国際化協会から推薦を受けた団体に属する職員

研修費(3,600円)及び往復交通費の全額を助成

※詳しくは一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。

TEL: 03-5213-1725 FAX: 03-5213-1742

ホームページ: http://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html E-mail: tabunka@clair.or.jp

- ◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。 なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
- ◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- ◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所でお願いいたします。

JIAM メールマガジンの お知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

研修所までの交通のご案内





### FAXでのお申込は矢印の方向に

平成27年度 受講申込書									
研修名及び時期	災害時における外国人への支援セミナー								
市区町村	平成27年12月2日(水)~12月4日(金)(3日間 ※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。								
コード番号			(例:12345-6の場合、123456と記入)						
団体名			道県		市区町村組合	ţ			
所 在 地 ( 受講決定 ) 通知送付先 )	〒			申込手続の 担当課名					
				担当者名					
				電話番号					
				FAX番号					
				e-mailアドレス					
受講者	所属								
	職 階 (○印を記入)	   ※自治体職員の方のみ記入し	級 4係長級 5主査級 6主任·主事·技師等級 (ださい。 技師等級」を選択してください。						
	ふりがな								
	年 齢 (研修開始日現在)	歳		性 別	男・女				
	本研修関連職務の通算経験年月数(研修開始日現在)				年ヶ月				
上記のとおり	、研修の受講を申し込	ふみます。							
平成 年 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日									
団体の長の職 氏名 全国市町村国際文化研修所学長 あて 公印省略可									
400 513 C 13									
受講推薦書(NPO・NGO団体から参加する場合)									
受講団体	代表者名			活動内容					
文明也件	行政等との 協働内容			10 W = # .					

受講推薦書(NPO・NGO団体から参加する場合)								
受講団体	代表者名		活動内容					
	行政等との協働内容							
確認団体	団 体 名		担当課名					
	所 在 地	T	電話番号	(担当者名:	)			
上記のとおり、研修の受講を申し込みます。								
平成 年	月 日							
団体の長の職・氏名								

一般財団法人自治体国際化協会理事長 あて 全国市町村国際文化研修所学長 あて

公印省略可

この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施のために使用します。なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。